

焼津市焼津支部 要望事項

	区 分	内 容 (箇 所 名 等)	事業 主体
1	新・継 交通基盤部	漁港関係事業 (焼津漁港の津波対策について)	国・県・市・町
	概要説明		
	特定第三種漁港である焼津漁港は、平成29年の水揚げ数量は全国第2位、水揚げ金額は全国第1位を誇り、静岡県のみならず日本国内の食を支える漁港である。 この様な重要性を鑑み、焼津漁港の津波対策は人命・財産の保護はもとより、漁業・水産業の継続性を確保するうえで最適な減災対策である、外港へのラップゲート式可動防波堤等の水門の設置を早期に講じられるよう要望する。		
2	新・継 交通基盤部	国道・県道における維持管理について	国・県・市・町
	概要説明		
	市民より日常利用する道路について、「白線が見えない」「雨天時・夜間の走行が怖い」などの意見が寄せられています。市内の国道・県道において、白線が消えている箇所が見受けられることから、道路利用者が安全・安心して通行できるように、適正な維持管理を要望する。		
3	新・継 交通基盤部	国道・県道における交通安全対策について	国・県・市・町
	概要説明		
	平成30年度に入り焼津市内において6件の交通事故が発生し、その内、4件が国道、県道で発生しています。国道や県道における交通事故が多発している区間等について、道路利用者への注意喚起や交通事故の特性、道路状況を分析し、効果的な交通安全対策の実施を要望する。		
4	新・継 交通基盤部	二級河川小石川における河川整備基本方針及び河川整備計画の早期策定による事業着手について	国・県・市・町
	概要説明		
	二級河川小石川において、地域住民の安全安心な生活がより一層確保されるように、アクションプランに沿って、河川整備基本方針及び河川整備計画の早期策定と河川改修事業の着手を要望する。		
5	新・継 交通基盤部	二級河川における適切な維持管理について	国・県・市・町
	概要説明		
	安全・安心の早期確保を図るためにも、更に予算拡充していただき、二級河川の堆積土砂や樹木の除去など、適切な維持管理の実施を要望する。		

		区 分	内 容 (箇 所 名 等)	事 業 主 体
6	新(継)	交通基盤部	粘り強い構造の防潮堤の整備促進について	国・県・市・町
	概要説明 国の施工により進められている、粘り強い構造の防潮堤の整備促進が図られるよう、国への働きかけを要望する。			
7	新(継)	経済産業部	農地中間管理機構関連農地整備事業について	国・県・市・町
	概要説明 土地持ち非農家が増加する中、農地中間管理機構が借り入れた農地について、農業者の負担分を国費による補助で基盤整備の実施が可能である機構関連の農地整備事業について、より一層の活用が図られるよう面積等の要件の緩和を要望する。			
8	新(継)	経済産業部	農地中間管理事業と連携した農業生産基盤の整備について	国・県・市・町
	概要説明 田尻北の水田地帯は、一部が内陸フロンティア推進区域に指定され荒廃農地を利用して「イ草栽培」に取り組んでいる。 一方で、生産基盤の塩害対策が課題となっており、用排水の機能を強化して農地集積を可能とする農業生産基盤の整備事業を早期に進めていただくよう要望する。			
9	新(継)	教育委員会	10年先を見据えた教員研修の充実	国・県・市・町
	概要説明 今後、10年間で多くのベテラン教員が退職することに伴って、教育力の低下が懸念される。中堅教員を対象としたマネジメント力の育成研修や、年々増加傾向にある臨時講師等の授業力、生徒指導力育成を目的とした研修等の実施により、教育力の維持向上が図られることを要望する。			
10				

焼津市大井川支部 要望事項

		区 分	内 容 (箇 所 名 等)	事 業 主 体
1	新(継)	交通基盤部	都市計画道路 志太東幹線の早期整備について	国・県・市・町
	概要説明 都市計画道路 志太東幹線は、志太、榛原地域を縦断する広域的なネットワークを構築する主要な幹線道路であることから、より一層の整備促進を図るため、国道150号バイパス整備事業による本年度完了予定区間(L=3.3km)以南における、(主)焼津榛原線県単道路事業区間及び未事業区間について、国道150号バイパス整備事業による事業振替及び早期事業化を要望する。			
2	(新)継	交通基盤部	国道・県道における維持管理について	国・県・市・町
	概要説明 市民より日常利用する道路について、「白線が見えない」「雨天時・夜間の走行が怖い」などの意見が寄せられています。市内の国道・県道において、白線が消えている箇所が見受けられることから、道路利用者が安全・安心して通行できるように、適正な維持管理を要望する			
3	(新)継	交通基盤部	国道・県道における交通安全対策について	国・県・市・町
	概要説明 平成30年度に入り焼津市内において6件の交通死亡事故が発生し、その内、4件が国道、県道で発生しています。国道や県道における交通事故が多発している区間等について、道路利用者への注意喚起や交通事故の特性、道路状況を分析し、効果的な交通安全対策の実施を要望する。			
4	新(継)	交通基盤部	二級河川志太田中川における河川整備計画の早期策定による事業着手について	国・県・市・町
	概要説明 二級河川志太田中川において、地域住民の安全安心な生活がより一層確保されるよう、引き続き河川整備計画の早期策定と河川改修事業の着手を要望する。			
5	新(継)	交通基盤部	二級河川における適切な維持管理について	国・県・市・町
	概要説明 安全・安心の早期確保を図るためにも、更に予算拡充していただき、二級河川の堆積土砂や樹木の除去及び老朽化した護岸の補修など、適切な維持管理の実施を要望する。			

		区 分	内 容 (箇 所 名 等)	事 業 主 体
6	新 _継	交通基盤部	粘り強い構造の防潮堤の整備促進について	国・県・市・町
	概要説明		国の施工により進められている、粘り強い構造の防潮堤の整備促進が図られるよう、国への働きかけを要望する。	
7	新 _継	経済産業部	藤守排水機場の再整備について	国・県・市・町
	概要説明		流域の末端である焼津市にとって、排水機場は防災施設として非常に重要な施設であり、設置から年月も経過し老朽化が進んでいる状況である。藤守排水機場について早期に事業計画を具体的なものとし、県営による再整備を着実に進めていただくよう要望する。	
8	新 _継	経済産業部	耕作放棄地解消対策の充実について	国・県・市・町
	概要説明		耕作放棄地を解消するため、地域の担い手に農地を集積・集約化し、維持管理が効率的に行えるよう、耕作放棄地解消事業の補助上限枠の撤廃など、支援事業の充実・強化を要望する。	
9	新 _継	教育委員会	特別支援学級(自閉症・情緒障害)における学級編制基準引き下げについて	国・県・市・町
	概要説明		特別な教育的支援を必要とする児童・生徒が増加する中、特別支援学級においても個に合わせた指導を行うことに苦慮している。特に自閉症・情緒障害学級在籍児童・生徒については、障害の種類、程度も様々である。特別支援学級の児童・生徒の定数は、法律により8人と定められているが、自閉症・情緒障害学級については8人定員の担任の指導には限界がある。定員を5人程度に引き下げただけるようお願いするとともに、基準引き下げに伴い、学級数の増加も考えられるため、それに伴う教員数増加に対応できる予算の確保を要望する。	
10	新 _継	教育委員会	ネットパトロール等への取組の充実について	国・県・市・町
	概要説明		いじめ防止対策推進法で定められている組織の構成員確保や、ネットパトロール等のインターネットを通じてのいじめに対する対策費の予算確保がなされていない。よって、いじめ防止対策推進法を踏まえた取組を充実させるための予算確保を要望する。特に必要性が高まっているネットパトロール等について、市単独の予算対応で、体制を充実させていくことは非常に困難であり、国の予算確保を強く要望する。	